中間中継伝送装置	1　収容局とコア局間に設置するＣＷＤＭ用中間中継伝送装置の設備量の算定 　ＣＷＤＭを設置する収容局ごとに、収容局とコア局間の伝送距離をＣＷＤＭ用中間中継伝送装置平均距離で除した中間中継伝送装置設置箇所数（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）に、メタルＩＰ音声系冗長化後ＣＷＤＭユニット数を乗じたものを当該局のメタルＩＰ音声系冗長化後ＣＷＤＭ用中間中継伝送装置ユニット数とする。 2　コア局間に設置するＣＷＤＭ用中間中継伝送装置の設備量の算定 　ＣＷＤＭを設置するコア局間の区間ごとに、コア局間の伝送距離をＣＷＤＭ用中間中継伝送装置平均距離で除した中間中継伝送装置設置箇所数（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）に、当該区間のメタルＩＰ音声系コア局渡りＣＷＤＭユニット数を乗じたものを当該区間のメタルＩＰ音声系ＣＷＤＭ用中間中継伝送装置ユニット数とし、当該区間の両端に位置するコア局のうち片側の局に設置するものとみなす。 3　ＰＴＮ用中間中継伝送装置の設備量の算定 　ＰＴＮによる伝送の経路となるループごとに、ループ延長をＰＴＮ用中間中継伝送装置平均距離で除した中間中継伝送装置設置箇所数（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）から当該ループに属するＰＴＮ設置局数を減じ、当該ループに係る中継伝送用光回線の心線数（データ系サービスに係るもの（ＱｏＳ制御係数を加味した最繁時帯域比により算定するものとする。）及び光ＩＰ電話に係るもの（最繁時帯域比により算定するものとする。）を控除したものとする。）を乗じたものを当該ループのメタルＩＰ音声系ＰＴＮ用中間中継伝送装置ユニット数とし、当該ループ内にＰＴＮ設置局がある場合には当該ループ内ＰＴＮ設置局のうち収容回線数が最も多い局に、当該ループ内にＰＴＮ設置局がない場合には当該ループ内の局のうち収容回線数が最も多い局に設置するものとみなす。 4　中間中継伝送装置の設備量の算定 　１から３までにより求めた中間中継伝送装置ユニット数の局ごとの合計を当該局のメタルＩＰ音声系中間中継伝送装置ユニット数とする。 5　投資額の算定 　次の算定式により局ごと中間中継伝送装置投資額を求め、全ての局について当該投資額を合算し、中間中継伝送装置投資額を算定する。 　局ごと中間中継伝送装置投資額 　　＝メタルＩＰ音声系中間中継伝送装置ユニット数×中間中継伝送装置ユニット単価

中間中継伝送装置	1　収容局とコア局間に設置するＣＷＤＭ用中間中継伝送装置の設備量の算定 　ＣＷＤＭを設置する収容局ごとに、収容局とコア局間の伝送距離をＣＷＤＭ用中間中継伝送装置平均距離で除した中間中継伝送装置設置箇所数（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）に、音声系冗長化後ＣＷＤＭユニット数を乗じたものを当該局の音声系冗長化後ＣＷＤＭ用中間中継伝送装置ユニット数とする。 2　コア局間に設置するＣＷＤＭ用中間中継伝送装置の設備量の算定 　ＣＷＤＭを設置するコア局間の区間ごとに、コア局間の伝送距離をＣＷＤＭ用中間中継伝送装置平均距離で除した中間中継伝送装置設置箇所数（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）に、当該区間の音声系コア局渡りＣＷＤＭユニット数を乗じたものを当該区間の音声系ＣＷＤＭ用中間中継伝送装置ユニット数とし、当該区間の両端に位置するコア局のうち片側の局に設置するものとみなす。 3　ＰＴＮ用中間中継伝送装置の設備量の算定 　ＰＴＮを設置するループごとに、ループ延長をＰＴＮ用中間中継伝送装置平均距離で除した中間中継伝送装置設置箇所数（１に満たない端数は、切り捨てるものとする。）から当該ループに属するＰＴＮ局数を減じ、当該ループのＰＴＮリング心線数（音声系に係るものに限る。）を乗じたものを当該ループの音声系ＰＴＮ用中間中継伝送装置ユニット数とし、当該ループ内のＰＴＮ局のうち収容回線数が最も多い局に設置するものとみなす。 4　中間中継伝送装置の設備量の算定 　１から３までにより求めた中間中継伝送装置ユニット数の局ごとの合計を当該局の音声系中間中継伝送装置ユニット数とする。 5　投資額の算定 　次の算定式により局ごと中間中継伝送装置投資額を求め、全ての局について当該投資額を合算し、中間中継伝送装置投資額を算定する。 　局ごと中間中継伝送装置投資額 　　＝音声系中間中継伝送装置ユニット数×中間中継伝送装置ユニット単価